

## 会議録

会議の名称	平成22年度第3回西東京市文化芸術振興推進委員会
開催日時	平成22年11月24日（水曜日） 午後6時00分から午後8時10分まで
開催場所	西東京市 防災センター6階 講座室1
出席者	委員：赤澤委員長、中平副委員長、石原委員、川原委員、清水委員、鈴木委員、高澤委員、谷関委員、西田委員、古谷委員 事務局：三石文化振興課長、林文化振興課文化振興係長、渡部文化振興課文化振興係主事、春日文化振興課文化振興係主事 支援業者：室井、増原（記録）（パシフィックコンサルタンツ株式会社）
議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 西東京市文化芸術振興推進委員会会議録について</li> <li>2. 市民意向把握の結果報告について             <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市民意向調査（市民アンケート）について</li> <li>2 団体ヒアリングについて</li> <li>3 子どもの意見把握企画について</li> </ol> </li> <li>3. 文化芸術振興イベントの企画（案）について</li> <li>4. 庁内ヒアリングについて</li> <li>5. （仮称）西東京市文化芸術振興計画への提言の体系について</li> <li>6. 今後の会議日程について</li> <li>7. その他</li> </ol>
会議資料の名称	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第1回西東京市文化芸術振興推進委員会会議録</li> <li>2. 第2回西東京市文化芸術振興推進委員会会議録</li> <li>3. 市民意向調査（市民アンケート）実施概要</li> <li>4. 活動団体調査実施概要</li> <li>5. 活動団体ヒアリング結果</li> <li>6. 子どもアンケート実施概要</li> <li>7. 子どもワークショップ開催記録</li> <li>8. イベント概要案</li> <li>9. 「西東京市文化および芸術に関する事業調査シート」記入要領</li> <li>10. 西東京市文化および芸術に関する事業調査シート</li> <li>11. 西東京市の文化芸術振興施策について提言（概要）</li> <li>12. 文化芸術に関する市民等の意向（概要）</li> <li>13. 西東京市文化芸術振興計画への提言（骨子案）</li> <li>14. 文化芸術振興計画への提言の施策体系におけるワークシート</li> </ol> <p>机上配布資料：次回以降の会議日程調整表</p> <p>事前配布資料：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 西東京市文化芸術に関するアンケート調査結果報告書</li> <li>2 西東京市文化芸術振興計画策定のための活動団体アンケート結果</li> <li>3 西東京市文化芸術振興計画策定のための子どもアンケート結果</li> </ol>

記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>(開会)</p> <p>議題1 西東京市文化芸術振興推進委員会会議録について  (事務局から資料1・2に基づき説明)  第1回、第2回西東京市文化芸術振興推進委員会会議録の修正箇所を確認を行った。</p> <p>(委員各位より承認された。)</p> <p>議題2 市民意向把握の結果報告について</p> <p>1 市民意向調査(市民アンケート)について  (事務局から資料3・12に基づき説明)  本調査は、市民の文化行政に対する考えや意見を把握し、西東京市文化芸術振興計画(仮称)策定のための資料とすることを目的に実施した。  18歳以上の市民から無作為抽出した1,000人を対象にアンケートを実施し、332通(約3割)の回答をいただいた。</p> <p>2 団体ヒアリングについて  (事務局から資料4・5・12に基づき説明)  活動団体調査は、実際に市内で文化芸術に関する活動を行っている市民・団体の現状や御意見を把握することを目的に実施した。  市内公共施設を使用している市民団体および第10回西東京市民文化祭に参加している団体を対象にアンケート票を配布し、399団体から回答をいただいた。  アンケートに協力いただいた団体の中から11団体を選定し、活動団体の現状を更に把握していくためのグループヒアリングを実施した。</p> <p>3 子どもの意見把握企画(案)について  (事務局から資料6・7・12に基づき説明)  子どもアンケートは、市内の子どもたちの「文化・芸術」活動の状況を把握し、計画策定のための資料とすることを目的に実施した。  対象年齢別に4団体に協力いただき、アンケート調査を行った。</p> <p>(対象)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市内の学童クラブのうち8箇所に所属する計343人</li> <li>2 市内の公立小学校のうち3校の5年生1クラスずつ</li> <li>3 市内の公立中学校のうち3校の2年生1クラスずつ</li> <li>4 市内の都立高校のうち3校の2年生1クラスずつ</li> </ol> <p>アンケートの結果を受けて、子どもワークショップを開催した。  子どもワークショップでは、4つのグループに分かれて3つのテーマについて意見交換を行った。</p> <p>(テーマ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 活動の楽しさ</li> <li>2 活動するときにあったらよいと思うもの</li> </ol>	

### 3 参加したくなるイベントのアイデア

(委員より意見あり)

#### ・子どもワークショップについて

子どもワークショップに参加させていただいたが、早稲田大学の学生の協力を得て非常によいワークショップになったと思う。

子どもの所属団体の大人の方々も、実際に子ども達がワークショップに参加している様子を見ることができたので、よい機会になったと思う。

資料7の「7. 本日のまとめ」のところで、子ども達から、「他の分野の活動も面白そうだ」という意見が出たことが印象的であった。子ども達にとって、様々な分野に触れる機会は大切だということを改めて感じたので、この内容も資料に加えてほしい。

#### ・子どもアンケートについて

子ども達の活動場所の多くは学校となっており、市内での活動は少ない。学校を離れて、子ども達が個人として市内で活動できる機会を作ることが必要である。

高校生の方が、小学生よりも学校以外での活動が少ないことに驚いた。

#### ・活動団体ヒアリングについて

市民が独自の活動を展開していくのは良いことだが、行政側がその活動の実態をヒアリングする機会を持ったことは非常に良いことである。

市民文化祭に参加していない団体が意見を述べられる機会を提供できたこともよいことである。

こういった機会をもつことはこれからも続けてほしい。

(委員各位より承認された。)

### 議題3 文化芸術振興イベントの企画(案)について

(事務局から資料8に基づき説明)

西東京市文化芸術振興推進委員会の委員の中から有志を募り、イベント部会を2回開催した。

日常、文化芸術活動に触れる機会があまりない方にも参加いただくために、イベント会場は普段から市民の皆さんがよく利用しているアスタセンターコートとした。

イベント全体のテーマを「文化・芸術で輝く西東京市を目指して」とすることを考えている。

文化活動団体によるステージでの発表については、テーマを設定して出演団体の構成を行うことを検討している。

公募作品については、「文化・芸術で溢れる西東京市」という1つのテーマについて作品を募集する予定である。

展示パネルに限りがあるので、募集する作品はあまり大きくなく、重くないものを予定している。

12月15日号の市報およびホームページ等で、団体および作品を募集する予定である。出演希望団体が定員より多く集まった場合には、抽選ではなく選考することも視野に入れて、イベント部会で検討していく。

(委員各位より承認された。)

#### 議題4 庁内ヒアリングについて

(事務局から資料9・10に基づき説明)

西東京市庁内の全課に協力を要請し、事業調査を実施した。

調査の対象としては、「文化芸術」に関連した事業を実施している課、または手段として「文化芸術」を取り入れて事業を実施している課があると想定している。

調査票の回収が終了していないため、今回の委員会では調査概要の紹介に留め、次回の委員会で結果を報告する予定である。

(委員より意見あり)

このような庁内ヒアリングの実施は、他の委員会の場合でも行われるものなのか。それとも特殊なものなのか。

行政全般にわたり様々な意見を聴くのは、非常に大切なことである。とても丁寧なアンケート内容であり、よいと思う。

○事務局：

庁内では様々な委員会が設置されているが、必要に応じて庁内ヒアリングは行っている。

(委員各位より承認された。)

#### 議題5 (仮称)西東京市文化芸術振興計画への提言の体系について

(事務局から資料11・12・13・14に基づき説明)

「西東京市の文化芸術振興施策についての提言」(平成18年度)および「西東京市文化振興条例」(平成21年度)に基づき、今回実施した市民意向調査の結果を参考としながら西東京市文化芸術振興計画への提言をまとめていただきたいと考えている。

「西東京市文化芸術振興計画への提言(骨子案)」は、提言、条例、市民意向調整等を反映させ、分かりやすい言葉で表現することを念頭に事務局が作成したものである。この骨子案をたたき台として、施策の体系等について議論をいただきたい。

本委員会で出し切れなかった意見は、資料14としてワークシートを用意しているので、意見を記入の上、11月30日(火曜日)までに提出いただきたい。(遅くとも12月3日(金曜日)まで)

資料14のフォーマットにこだわらず、様々な意見を出していただきたい。(体系にに含まれる内容、体系の構成等)

次回の委員会では、いただいた意見を反映した骨子案を提示し、再度議論いただく予定である。

(委員より意見あり)

骨子案では「子ども達の育成」の内容を方針4「文化芸術を担う人づくり」に入れ込んでいるようだが、意味合いが違うので、分けたほうがよいのではないか。文化芸術を担わないとしても、文化芸術に触れる機会を作ることで、子どもの人生を豊かにすることが大切だと考える。

「西東京市の文化芸術振興施策について提言」策定の際は、「子ども達の育成」を強

調すべきとの意見があった。

「文化の担い手づくり」と「子ども達の育成」は分けたほうがよいと考える。

「子ども達の育成」というと「文化芸術」に収まらないため、文化芸術振興計画の中でどこまで触れるべきか考えるべきである。

子どもの人格形成等に文化芸術は重要であると思うが、範囲を広げすぎると、他の子どもを専門とする分野の計画等と重複する可能性がある。関係部署との調整が必要である。

活動団体ヒアリングの結果では、「市と共催したい」という意見があるが、その内容は、市の行事と一緒に自分達の活動を行いたい、市のネームバリューを借りたい、補助等を求めたい等意向は様々であり、とらえ方には留意する必要がある。

活動団体ヒアリング結果で「保谷こもれびホールでの自主事業が減っている」、「子ども向けの催しが少ない」というような意見が見られるが、これは実態には即していないように感じられる。実際、保谷こもれびホールと市民の共催による催しは増えている。

計画を策定する際に、条例の重点目標をわかりやすい言葉に置き換えるということは、非常に重要である。

活動団体ヒアリング等個別の意見は参考にしつつ、市の施策については、さらに大きな視点から全体的に考えていくことが必要である。

(体系等について次回、さらに議論していくことについて委員各位より承認された。)

#### 議題6 今後の会議日程について

(事務局から机上配布資料に基づき説明)

第4回以降は、会場を変更して防災センター6階講座室1とする。

第6回の会場は未定である。

第4回は委員全員が揃う日程がなかったので、出席できる委員の数が最も多い日とし、12月13日(月曜日)午後6時からに決定した。

#### 議題7 その他

(委員より意見あり)

市民意向調査の結果は、市民に示すのか。

計画をより有意義なものにしていくためには、縦割り行政であっては難しいと考える。

#### ○事務局：

市民意向調査の結果は、文化芸術振興推進委員会の議事録を公開することや、今回いただく提言にどう反映されたかをお伝えしてまいりたいと考えている。

また、計画策定の中では、関係各課と調整を図りながら、計画を進めていきたいと考えている。

(委員各位より承認された。)